

# つなぎ、支え、前進する — One Healthメンター制度 —

## メンターインタビュー

ダイバーシティの事業では、研究者支援の一環として産学横断型キャリア相談窓口およびメンター制度があります。メンター担当の先生方は、研究者のしあわせなキャリアを応援する『しあキャリ応援隊』です。研究者の皆さんにこの制度をもっと身近に感じていただき、気軽に利用していただくため、『しあキャリ応援隊』の先生方にインタビューを行っています。

### Vol.8 倉岡 睦季 先生

日本獣医生命科学大学応用生命科学部動物科学科 実験動物学教室 助教

#### プロフィール

2005年 日本獣医畜産大学（現 日本獣医生命科学大学）獣医学部獣医学科 卒業

2009年 東京大学大学院 農学生命科学研究科獣医学専攻博士課程修了 博士（獣医学）

2009年 東京都神経科学総合研究所 脳発達・神経再生研究分野 分子発生生物研究部門

2011年 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部



Research map :

<https://researchmap.jp/kuraoka>

#### 私の研究テーマ

骨格筋の病態、筋再生メカニズムの研究を行っています。筋ジストロフィー研究に携わる機会を頂き、特に病態進行のモニタリングや治療評価に活用できるバイオマーカーの解析を進めています。現在の一番の関心は、早期の病態時期においてその後の経過を予測出来るマーカーの開発です。患者さんの治療計画を早い段階で決める一助になれば、と研究に励んでいます。

#### 私の子どものとき

動物が大好きな子どもでした。山や海に出かけ、動物園・水族館に行き、図鑑を眺め、絵を描いたりしていました。動物園の飼育係になるのが夢で、野生動物の生態に関心が膨らむうちに、体の仕組みと関連させた研究をしたいと思うようになりました。動物たちには感謝の気持ちでいっぱいですので、恩返しをしたいと強く思っています。

## 私の好きなこと

もともと旅行が好きで、地域の自然や歴史を知るのを醍醐味としています。寺社仏閣めぐりは学生の頃からの趣味で、ご朱印集めもずっと続けています。史跡などに行くと、昔の人たちと空間を共有している気分になります。有名な観光地でなくても、それこそ旅行ガイドに載っていない所でも、出かけると新たな発見があったりし、とても充実した時間になります。

## ライフイベントを通して学んだこと

とても大切な長女がいます。朝の保育園の送りはまさに時間とのたたかいでした。長女を送った後は、職場まで息をきらしながら走っていたのは良い思い出です。もう30分早く起きて活動すれば、もっと余裕があるのにといつも思っていたのですが、なぜか毎日急いでいました。無我夢中であったというのが当時の感覚で、思い返すとその一つ一つの記憶がきらきらと輝いています。

時間にして思えば、人生の中のほんのひと時でした。だからこそ、かけがえのない、抱きしめるべき時間なのですね。仕事と家庭のバランスは、こんな時間を楽しむ、ちょっとした気持ちの余裕にも関わってくると思います。

## メンター制度を利用される皆様へ

私としましてもまだ勉強する身、若手研究者の方たちとそんなに変わりはありません。同じ感覚を共有し合いながら、不安な気持ちも分け合えればと思います。大変なことがいっぱいではありますが、その中に楽しさがあると信じております。

2022年12月29日